

(地学部門)

NO. 5

発表校

東筑紫学園高等学校 (理科部)

発表テーマ

夜空の明るさⅢ～自作観測器による夜天光の研究～

※ テーマの設定・研究方法・発表内容・発表方法などについて、良かった点、悪かった点、その他に気付いた点など、参考になるがあれば、書いてください。

高密度紙だからと思いました。観測機器も手作りでそれをしゃかりいてデータを得られたのはすごいと思いました。東筑紫学園高校よりホームページもすぐに作成ができるのではないかと思います。機会があれば昨年へ作品もみてみたいと思います。

学校名【鹿児島中央高校】氏名【波島祐香】

夜空の明るさはいろんな事で影響されると思うので、少しの条件で調べたらもっと良くなると思う。

学校名【鹿児島中央】氏名【末廣博史】

周波数と湿度は時間経過とともに変わっていくので、1日の時間ごとのデータを出してもいいかと思います。

学校名【大島高校】氏名【有川隼人】

多くのデータがあり良いのですがもう少し細かくまとめて出してください。

学校名【大島高等学校】氏名【有川隼人】

助言状況やその他色々なところ結果が変わったと思います。正確なデータを出してもらいたいと思います。

データの統計や図で差の原因をもう少しあけてほしいと思います。

これからもがんばってください。

学校名【大島高校】氏名【田畠章人】

Xがね、二つ結びの人のへ。Good Job!!

気温や湿度、雲量などの気象条件が夜天光には関係があると分かりとても興味深かったです。

私たちちは酸性雨の研究を行っていましたが、発表中で使われていた「SPM」という項目について、私たちも調べてみようと思いました。今後の研究の继续、よろしくお願い下さい。

学校名【佐賀北高校】氏名【重富】

おまけの雪国気分 仲良し気分 とっても良いですね ☺

THE 理科部

つーしん

☆ ☆ * ☆ ☆

☆ 2/11 ~ 2/13 ☆

* 九州大会 *

(in gaishi)

行って来ました!

それで“は、

感想 !!!

* どうぞ → *

No. 27

☆ ☆ * ☆ ☆

発行者
草田・吉松

☆ ☆ * ☆ ☆

鹿児島に行き発表しました。
相手からの質問にうまく答えられなかたのは失敗でした。発表自体の内容はよがたと思うけれども。

谷口

発表自体はパワーポイントを少しまわせたけど、そこまで悪くない、たはす。
質問には少しこそして言いましたが、たばか
やばか、たです。これからは長を
つけたりと思う。鹿児島は桜島とか
発表会場とか色々良所だった。(中)

福岡県大会と違い、九州大会ということで、人が多く先生達も多かったです。
かなりすごかったです。ただ、その人達にあ
いまいな返事(質問に対して)をしてしまった
ことはいけなかったです。

渡辺

大会前日の交流会は、いろんな学校の人たちと話せて楽しかったです。
本番は緊張しきて話さなくてはいけないことをスッ飛ばしました(汗)
3日目の桜島は初めて行ったので、
そこへおもしろかったです!! 長富

多少舌がうまく回らなかったところもあったけど、
自分でもうまく発表できたと思います。
桜島の研修では、火山のエネルギーの
大きさを改めて痛感させられました。

今村

発表校	東筑紫学園高等学校（理科部）
発表テーマ	夜空の明るさⅢ～自作観測器による夜天光の研究～

※ 発表に関してのアドバイスがあれば、ご記入ください。

テーマの設定・研究方法・発表内容・発表方法などについて、良かった点、悪かった点、その他に気付いた点など、参考になることがあれば、何でもお書きください。

(アドバイス)

- 黄灯や太気污染などとの影響は多いのか
根付には SPM
- 恒星の星際の明るさと星量的に比較すると
あと情報性を上げられると思います。

氏名[大島高校(西)]

(アドバイス)

測定機器と少しのデータの補正は?
光強度〇と肉眼で結果を察するか?
この肉眼は他の（比較する題目以外かすべて同じ条件のもの）
影響も与えてん場合という条件かつから ある考慮で少しそれはある結論で、どうぞ無い。
面白い研究であります。最終的結果論を書く際では、内容でした。今後も研究を期待します 氏名[佐々木 駿介]

(アドバイス)

夜空の明るさについては理窟者も同意をしており、とても有意義かと思います。しかし筑里町を題材にした全国高校生天体観測ネットワーク（Astro-hs）も本年度は星空の明るさ調査を予定しているので問い合わせてみてはどうでしょうか。
グラフは運動を気温・湿度等とした散布図にすると、傾向がわかり見えます。
氏名[]

光の強さと雲量のグラフ、本当にピタリ増減が一致しているけれど、理論上は違うかも、あと今まで「きわめてデータ」に出るとは、それから SPM と光の強さのグラフのアレもおもしろかったです。

2つのグラフの比較からいろいろなことが言えた点がよかったです。
質のいいデータが取れていたと思います。

学校名[熊本第二] 氏名[中村]

暗記していたことを研究の幅もすばらしかったです。
1ヶ月遅れでかいとあったスライド文書が少しにくかったです。
私は、難しくてよくわからなかったです。

学校名[熊本第二] 氏名[田中美知子]

水島先生

いろいろな人から注目され
た発表。中身に関しては
客観的に見てもスゴイ
と思う。発表も全体の中では
一番近く立派なもの
だった。しかし、発表チーム
としては大きな問題あり。
二度と躊躇返さない様に。

坂本先生

九州大会、り疲れました。
発表はあと
いう間に終わってしま
ります。そのためには
かかる時間は相当な
ものです。よく頑張りました。

松本先生

発表お疲れさまでした。
今回の反省を忘れないに
がんばって下さい。
理科部のホームページを
見て作りたいといつ
ませんね!!

部長

発表は団体でやるものだ
ということを感じた。
メンバーの一人が「なぜこれを
口走る？」他のメンバーが「それ
にまわらなければならぬ」。



他校の生徒や先生方からの意見・感想カードを
縮小コピーしたものです。ありがとうございました!!